

# 業務及び財産の状況に関する説明書

## 【平成26年3月期】

この説明書は、金融商品取引法第46条の4の規定に基づき、  
全ての営業所又は事務所に備え置き、公衆の縦覧に供するために作成したものです。

# ドットコモディティ株式会社

## (現・楽天証券株式会社)

※ドットコモディティ株式会社は、平成26年7月1日付で楽天証券株式会社と合併いたしました。  
本書の記載は、特に断り書きがあるものを除き平成26年3月31日時点、又は合併前の情報をもとに作成しております。

## 1. 当社の概況及び組織に関する事項

1. 商 号 ドットコモディティ株式会社（平成 26 年 7 月 1 日以降、楽天証券株式会社）

2. 登録年月日 平成 25 年 8 月 7 日  
 （登録番号） （関東財務局長（金商）第 2721 号）

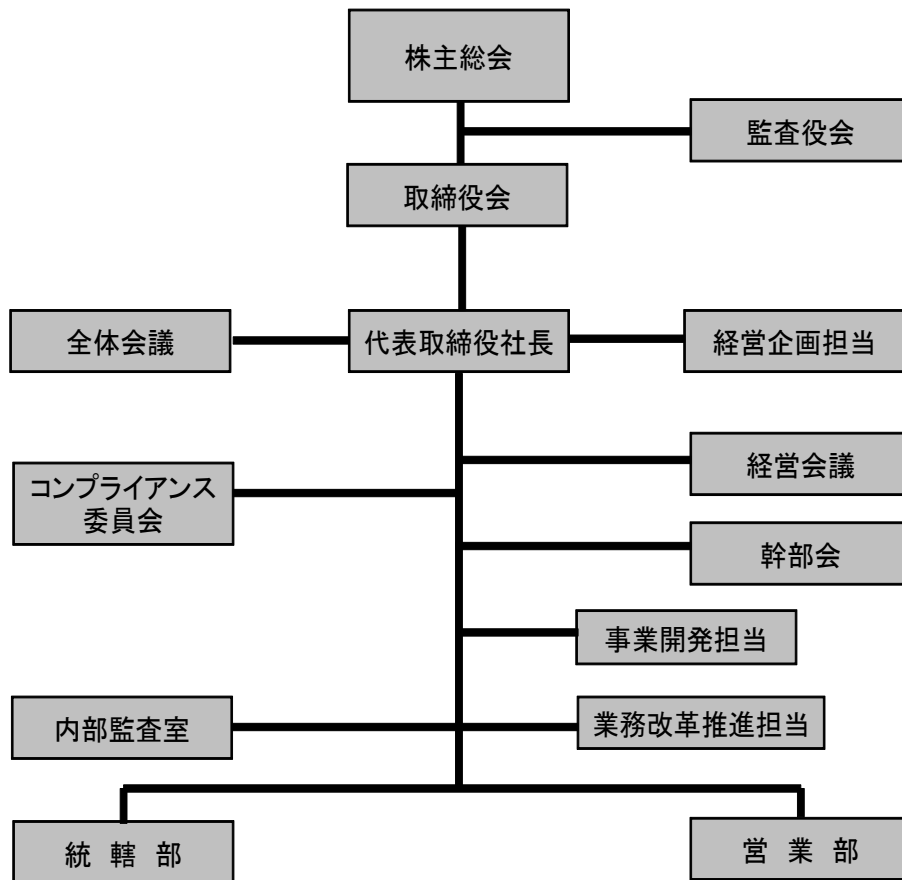
## 3. 沿革及び経営の組織

### (1) 会社の沿革

年 月	概 要
2004 年 12 月	5000 万円の資本で会社設立 （資本金 2500 万円・資本準備金 2500 万円）
2005 年 1 月	創業記者発表
2005 年 3 月	東京工業品取引所の受託会員資格取得
2005 年 4 月	商品取引所法（現商品先物取引法）に基づく商品取引受託業許可取得
2005 年 5 月	オンラインによる商品先物取引受託業務開始
2005 年 9 月	グローバリー株式会社のオンライン部門の営業譲渡の認可
2007 年 10 月	ドットコモディティ株式会社、ひまわりシーエックス株式会社、 アストマックス・フューチャーズ株式会社 3 社の事業統合 東京穀物商品取引所、中部大阪商品取引所の取次ぎ開始
2008 年 9 月	東京穀物商品取引所の資格取得
2008 年 10 月	東京コムウェル株式会社のオンライン部門の事業譲渡認可取得
2008 年 11 月	豊商事株式会社のオンライン部門の事業譲渡認可取得
2008 年 11 月	ユナイテッドワールド証券株式会社の商品先物取引部門の事業譲渡 認可取得
2009 年 3 月	スターアセット証券株式会社のオンライン部門の事業譲渡の認可取得
2009 年 4 月	タイコム証券株式会社のオンライン部門の事業譲渡の認可取得
2009 年 8 月	協栄物産株式会社の取次業務を開始
2009 年 9 月	大起産業株式会社の取次業務を開始
2010 年 3 月	明治物産株式会社の受託取引を開始
2010 年 3 月	ひまわり証券株式会社の取次業務を開始
2010 年 3 月	インヴァスト証券株式会社の商品取引事業の吸収分割認可を取得
2010 年 3 月	カネツ商事株式会社の取次業務を開始
2010 年 3 月	今村証券株式会社の取次業務を開始
2010 年 10 月	三菱商事フューチャーズ株式会社の商品取引事業の事業譲渡の認可取得
2011 年 6 月	シンガポール取引所（SGX）のトレーディング・メンバーシップ資格取得
2012 年 3 月	岡藤商事の商品 CFD 取引事業を建玉移管の方法により承継
2012 年 4 月	貴金属積立ならびに貴金属の売買に関連する業務のサービス開始

2012年 4月	日経 225 先物・オプション取引に関する金融商品仲介業サービス開始
2012年 12月	日経平均 VI 先物および大証 NY ダウ先物に関する 金融商品仲介業サービス開始
2013年 8月	金融商品取引業者としての登録完了 証券業登録、日本証券業協会加入 金融先物取引業登録、金融先物取引業協会加入
2013年 9月	香港連絡事務所を開設
2014年 3月	楽天証券株式会社との統合を発表

(2) 経営の組織（平成 26 年 3 月 31 日現在）



4. 株式の保有数の上位 10 位までの株主の氏名又は名称並びにその株式の保有数及び総株主等の議決権に占める当該株式に係る議決権の数の割合

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

氏名又は名称	保有株式数	割合
1. 楽天株式会社	81,655 株	58.06%
2. 楽天証券株式会社	54,926 株	39.05%
3. 車田 直昭	1,349 株	0.96%
4. 舟田 仁	500 株	0.36%
その他 29 主体	2,220 株	1.57%
合 計 33 名	140,650 株	100.00%

5. 役員（外国法人にあつては、国内における代表者を含む。）の氏名又は名称

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

役 職 名	氏 名	代表権の有無	常勤・非常勤の別
代表取締役社長	舟田 仁	有	常 勤
取締役会長	車田 直昭	無	常 勤
取 締 役	横沢 巖美	無	常 勤
取 締 役	原田 勉	無	常 勤
取 締 役	中山 幸彦	無	常 勤
取 締 役	高澤 廣志	無	非常勤
取 締 役	楠 雄治	無	非常勤
取 締 役	齋藤 猛	無	非常勤
取 締 役	矢田 耕一	無	非常勤
取 締 役	田賀谷 俊之	無	非常勤
監 査 役	塚野 文彦	—	常 勤
監 査 役	工藤 弘之	—	常 勤
監 査 役	寺中 良幸	—	非常勤

- (注) 1. 取締役高澤廣志氏、楠雄治氏、齋藤猛氏、矢田耕一氏、田賀谷俊之氏の各氏は、社外取締役であります。
2. 監査役塚野文彦氏、寺中良幸氏の各氏は、社外監査役であります。

6. 政令で定める使用人の氏名

金融商品取引業に関し、法令等（法令、法令に基づく行政官庁の処分又は定款その他の規則をいう。）を遵守させるための指導に関する業務を統括する者（部長、次長、課長その他いかなる名称を有する者であるかどうかを問わず、当該業務を統括する者の権限を代行し得る地位にある者を含む。）の氏名

氏 名	役 職 名
横 沢 巖 美	取締役専務執行役員
渡 眞 利 弘 之	社長付 金商対応特命担当部長

7. 業務の種別

(1) 金融商品取引業

当社が営業として行う業務は、法第2条第8項各号に掲げる行為のうち次に掲げるものとする。

①市場デリバティブ取引、外国市場デリバティブ取引（第1号）

- ・市場デリバティブ取引：株価指数先物・オプション取引
- ・外国市場デリバティブ取引：海外通貨先物・オプション取引

②市場デリバティブ取引、外国市場デリバティブ取引の媒介、取次ぎ又は代理（第2号）

- ・市場デリバティブ取引：株価指数先物・オプション取引

③市場デリバティブ取引の委託の媒介、取次ぎ又は代理、（第3号）

- ・市場デリバティブ取引：株価指数先物・オプション取引
- ・外国市場デリバティブ取引：海外通貨先物・オプション取引

④店頭デリバティブ取引又はその媒介、取次ぎ若しくは代理（第4号）

- ・店頭デリバティブ取引：外国為替証拠金取引

⑤顧客からの金銭の預託（第16号）

- ・金銭の預託を受ける業務：市場デリバティブ取引、外国市場デリバティブ取引、及び店頭デリバティブ取引（外国為替証拠金取引）に伴う証拠金の預託を受ける業務

(2) 付随業務

通貨の売買又はその媒介、取次ぎ若しくは代理に係る業務

8. 本店その他の営業所又は事務所（外国法人にあっては、本店及び国内における主たる営業所又は事務所その他の営業所又は事務所）の名称及び所在地

名 称	所 在 地	電 話 番 号
本 店	東京都渋谷区恵比寿一丁目21番8号 セラ51ビル6階	03-5447-3083

## 9. 他に行っている事業の種類

金融商品取引法第35条第2項の規定に基づき当社が行う業務は、次の各号に掲げるものとする。

- ① 商品市場における取引等に係る業務（国内商品市場における取引の受託業務、外国商品市場における取引の委託の取次業務）
- ② 商品の価格その他の指標に係る変動、市場間の格差等を利用して行う取引に係る業務（店頭商品デリバティブ取引の取次業務）
- ③ 金地金等の売買又はその媒介、取次ぎ若しくは代理に係る業務

## 10. 苦情処理及び紛争解決の体制

- ① 第一種金融商品取引業（株価指数先物・オプション取引、店頭外国為替証拠金取引）  
特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（以下「FINMAC」という。）との間で、特定第一種金融商品取引業務に係る手続実施基本契約を締結する措置講じる方法にて対応
- ② 第二種金融商品取引業（海外通貨先物・オプション取引）  
金商法第37条の7第1項第2号ロに規定する苦情処理措置、及び紛争解決措置として、社団法人金融先物取引業協会（FINMACに業務委託）を利用する措置、またはFINMACを利用する措置を講じる方法にて対応

### 11. 加入する金融商品取引業協会及び対象事業者となる認定投資者保護団体の名称

日本証券業協会

一般社団法人金融先物取引業協会

特定非営利活動法人証券・金融商品あっせん相談センター（FINMAC）

### 12. 会員又は取引参加者となる金融商品取引所の名称又は商号

該当事項はありません。

### 13. 加入する投資者保護基金の名称

日本投資者保護基金

## II. 業務の状況に関する事項

### 1. 当期の業務の概要

当会計年度の国内株市場は、期首日経平均株価 12,300 円台から始まりました。前期に引き続き安部内閣の大胆な金融政策「アベノミクス」や日銀の異次元の金融緩和の継続などによる景気回復の期待・長引くデフレからの脱却などの期待が浮上し、国内外の投資家が取引を活発化させました。2013 年の取引終了時点で日経平均株価は 16,200 円を上回り、約 6 年 2 ヶ月ぶりの高値をつけて 2013 年の取引を終えました。2013 年の年間の上昇率は 41 年ぶりとなる約 57% となりました。一方、2014 年に入ると 4 月からの消費税増税を期に景気回復基調の熱が冷やされるとの見方から日経平均株価は下落する展開となり、一時 14,000 円を割り込む場面が見られましたが、その後は法人税減税の話題の浮上、NY ダウが最高値を更新するなど米国の景気回復基調が鮮明になったことなどがサポート要因となり下げ幅は限定的となりました。3 月末の日経平均株価は 14,800 円台となり 14,000 円台を回復して今期の取引が終了しました。

このような環境下の中、当期は 8 月 7 日に金融商品取引業登録後の最初の事業年度でしたが、金融商品取引業登録以降、自己資本規制比率が 200% を割れ込む状況となり、その状況を見極めるべく積極的に金融商品へ顧客誘導を図ることができなかつたこと、またコストを抑えるべく広告、キャンペーン等の営業活動を抑制したこと等が影響し、業績は計画を大きく下回る結果となりました。実績及び計画に対する達成率等は、以下のとおりです。

- ・ 株価指数先物・オプション取引（委託の媒介）：実績 2.0 百万円（達成率 40.8%）
- ・ 店頭為替証拠金取引：実績 0.1 百万円（達成率 0.2%）
- ・ 海外通貨先物・オプション取引：実績 0.2 百万円（達成率 0.4%）

※ 当社の業務は商品先物取引関連がその大半を占め、収益・費用のほとんどは当該取引に帰属しております。商品先物取引に係る業務の状況に関する事項等を含む開示情報に関しては、「年次開示情報（2014 年 3 月期）」をご参照ください。

### 2. 業務の状況を示す指標（商品先物取引に係る業務等を含む）

#### (1) 経営成績等の推移

決算年月 平成 26 年 3 月期 （単位：百万円）

	第 10 期
資本金	1,899
発行済株式総数	144,043 株
営業収益	1,135
受取手数料	1,135
トレーディング損益	0
純営業収益	1,135
経常損益	▲ 256
当期純損益	▲ 253

(注) 当社の株式は非上場です。



(2) 有価証券引受・売買等の状況

該当事項はありません。

(3) その他業務の状況

	第8期 平成24年3月期	第9期 平成25年3月期	第10期 平成26年3月期
商品市場における取引等に係る業務 (国内商品市場における取引の受託業務、外国商品市場における取引の委託の取次業務)	1,593	1,362	1,071
商品の価格その他の指標に係る変動、市場間の格差等を利用して行う取引に係る業務(店頭商品デリバティブ取引の取次業務)	15	7	2
金地金等の売買又はその媒介、取次ぎ若しくは代理に係る業務	—	8	35

(4) 自己資本規制比率の状況

(単位：%、百万円)

	第10期 平成26年3月期
自己資本規制比率(A/B×100)	166.3%
固定化されていない自己資本(A)	601
リスク相当額(B)	361
市場リスク相当額	4
取引先リスク相当額	29
基礎的リスク相当額	327

(5) 使用人の総数及び外務員の総数

(単位：名)

	第10期 平成26年3月期
使用人	28名
(うち外務員)	15名

### Ⅲ. 財産の状況に関する事項

#### 1. 経理の状況

##### (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

第10期 (平成26年3月31日)			
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	<b>25,529</b>	<b>流動負債</b>	<b>24,796</b>
現金預金	345	未払金	83
委託者未収金	9	未払費用	87
前払費用	7	未払法人税等	1
保管有価証券	1,221	未払消費税等	3
差入保証金	20,099	預り証拠金	23,317
委託者先物取引差金	2,172	預り証拠金代用有価証券	1,221
預託金	1,328	受渡に係る預り金	46
未収入金	261	その他の流動負債	35
その他の流動資産	89	<b>固定負債</b>	<b>111</b>
貸倒引当金	△7	長期預り保証金	111
<b>固定資産</b>	<b>1,563</b>	特別法上の準備金	41
<b>有形固定資産</b>	<b>6</b>	商品取引責任準備金	41
建物	2		
器具及び備品	4	<b>負債合計</b>	<b>24,948</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>1,063</b>		
のれん	1,058	<b>(純資産の部)</b>	
電話加入権	0	<b>株主資本</b>	<b>2,143</b>
ソフトウェア	3	<b>資本金</b>	<b>1,899</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>494</b>	<b>資本剰余金</b>	<b>241</b>
関係会社株式	102	資本準備金	241
投資有価証券	11	<b>利益剰余金</b>	<b>29</b>
長期未収債権	28	その他利益剰余金	29
長期差入保証金	367	繰越利益剰余金	29
長期前払費用	12	<b>自己株式</b>	<b>△27</b>
貸倒引当金	△28	<b>純資産合計</b>	<b>2,143</b>
<b>資産合計</b>	<b>27,092</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>27,092</b>

【平成 26 年 3 月期 貸借対照表の注記】

1. 有形固定資産に係る減価償却累計額	40 百万円
2. 関係会社に対する金銭債権および金銭債務	
短期金銭債権	12 百万円
短期金銭債務	27 百万円
3. 担保に供している資産	
預託金	10 百万円
投資有価証券	2 百万円

上記の預託金は商品先物取引法施行規則第 98 条第 1 項 4 号の規定に基づく委託者保護基金への預託額であり、同規則に基づく委託者保護基金による代位弁済保証額は 100 百万円であります。

4. コミットメント契約

当社は、資金の機動的かつ安定的な調達に向け、主要金融機関と貸出コミットメント契約を締結しております。当事業年度末における貸出コミットメントに係る借入金未実行残高等は次のとおりであります。

貸出コミットメントの金額	3,500 百万円
借入実行残高	—
差引残高	3,500 百万円

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	第 10 期	
	自 平成 25 年 4 月 1 日	至 平成 26 年 3 月 31 日
営 業 収 益		
受 取 手 数 料	1,135	
売 買 損 益	△0	1,135
営 業 費 用		
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,401
営 業 損 失		<b>265</b>
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	1	
為 替 差 益	0	
雑 収 入	6	9
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	0	
雑 損 失	0	0
経 常 損 失		<b>256</b>
特 別 利 益		
投 資 有 価 証 券 清 算 益	17	17
特 別 損 失		
社 債 発 行 費 一 時 償 却	13	13
税 引 前 当 期 純 損 失		<b>253</b>

## 【損益計算書に関する注記】

関係会社との取引高

営業取引

受取手数料 14 百万円

販売費及び一般管理費 329 百万円

営業取引以外の取引

雑収入 3 百万円

## (3) 株主資本等変動計算書

当事業年度（自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 26 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	1,899	241	241	284	284
当期変動額					
当期純利益	—	—	—	△255	△255
当期変動額合計	—	—	—	△255	△255
当期末残高	1,899	241	241	29	29

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△ 27	2,398	2,398
当期変動額			
当期純利益	—	△255	△255
当期変動額合計	—	△255	△255
当期末残高	△ 27	2,143	2,143

## 【株主資本変動計算書に関する注記】

当事業年度末における発行済株式の種類および株式数

普通株式

144,043 株

当事業年度末における自己株式の種類および株式数

普通株式

3,393 株

当事業年度末において発行されている新株予約権の目的となる株式数

普通株式

450 株

2. 借入金の主要な借入先及び借入金額

(1) 短期借入金・1年以内返済予定長期借入金

該当事項はありません。

(2) 信用取引借入金

該当事項はありません。

(3) 長期借入金

該当事項はありません。

3. 保有する有価証券（トレーディング商品に属するものとして経理された有価証券を除く。）の取得価額、時価及び評価損益 （単位：百万円）

	第 10 期 平成 26 年 3 月 31 日現在		
	取得価額	時 価	評価損益
1. 流動資産			
(1) 株券	—	—	—
(2) 債券	—	—	—
(3) その他	—	—	—
2. 固定資産			
(1) 株券	11	—	—
(2) 債券	—	—	—
(3) その他	—	—	—
合 計	11	—	—

(注) トレーディング商品に属するものとして経理された有価証券を除く。

4. デリバティブ取引（トレーディング商品に属するものとして経理された取引を除く。）の契約価額、時価及び評価損益

(1) 先物取引・オプション取引の状況

① 株式

該当事項はありません。

② 債券

該当事項はありません。

(2) 有価証券店頭デリバティブ取引の状況

該当事項はありません。

5. 財務諸表に関する会計監査人等による監査の有無

当社の平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日までの第 10 期事業年度の財務諸表について、会社法第 436 条第 2 項第 1 号の規定に基づき、公認会計士根岸秀明氏による監査を受けており、監査報告書を受領しております。

## IV. 管理の状況

### 1. 内部管理の状況の概要

当社では、法令諸規則遵守に関する事前の点検・指導、社内ルールの策定、売買審査などを統轄部が担当し、内部管理統括責任者をその最高責任者としております。また、各部門が実際に法令諸規則に則って業務を遂行しているかを代表取締役社長の直轄として設置した内部監査室が、他部門から独立した立場で事後的に監査、点検しております。具体的な業務分掌の概要は、以下のとおりとなっております。

#### 統轄部

##### (1) 業務管理

- ① 役職員の服務、内部管理の徹底に関する事項
- ② 営業活動の状況の審査に関する事項
- ③ 監督当局等による検査等の事項
- ④ 反社会的勢力との関係排除に関する事項
- ⑤ 顧客の立替金及び訴訟に関する事項
- ⑦ 苦情対応方針の決定並びに関係部署の指導監督・管理に関する事項
- ⑧ 顧客との契約に付随する書面及び法で策定を定められている方針書等の制定・改廃等に関する事項
- ⑨ コンプライアンス委員会の主催・運営管理に関する事項

##### (2) 売買審査

- ① 日経 225 先物・オプション取引等の委託の媒介、外国為替証拠金取引及び海外通貨先物・オプション取引の注文の受託状況の審査、社内規制の実施に関する事項
- ② 日経 225 先物・オプション取引等の委託の媒介、外国為替証拠金取引及び海外通貨先物・オプション取引の状況の審査、社内規制の実施に関する事項

##### (3) 法務

- ① 顧客との紛争の調査、処理及び再発防止に関する事項
- ② 契約書、広告、顧客説明資料、新商品等の審査に関する事項
- ③ 業務運営に関する法的助言に関する事項

#### 内部監査室

- ① 業務運営についての法令等の遵守状況の監査及び事故防止のための監査
- ② 保有する金銭等の管理の状況の監査
- ③ 各種リスクの運営状況、内部管理体制及び事務運営状況等の点検に関する事項
- ④ 監査・調査結果に基づく監査役への報告及び改善案の提出
- ⑤ 監査・調査結果に基づく各部門への是正・改善の勧告及び指導
- ⑥ 勧告及び指導に対する是正・改善状況の把握に関する事項
- ⑦ 内部統制に関する評価および監査に関する事項
- ⑧ その他内部監査の実施、監査役監査、外部監査の補佐に関する事項

ドットコムディティ株式会社は、平成26年7月1日付けで楽天証券株式会社と合併いたしました。お客様からの相談及び苦情につきましては、平成26年7月1日以降、楽天証券株式会社 カスタマーサービスセンターにおいて誠実にご対応申し上げます。当社に対するお客様のご意見、ご相談又は苦情につきましては、以下の連絡先にお問い合わせください。

【お問い合わせ窓口】 楽天証券 カスタマーサービスセンター コモディティダイヤル  
 電話番号 0120-117-211  
 受付時間：平日午前8時～午後11時（年末年始を除く）

## 2. 分別管理等の状況

### (1) 顧客分別金信託の状況

該当項目はありません。

### (2) 有価証券の分別管理の状況

#### ① 保護預り等有価証券

該当項目はありません。

#### ② 受入保証金代用有価証券

該当項目はありません。

#### ③ 管理の状況

該当項目はありません。

### (3) 金融商品取引法第43条の3の規定に基づく区分管理の状況

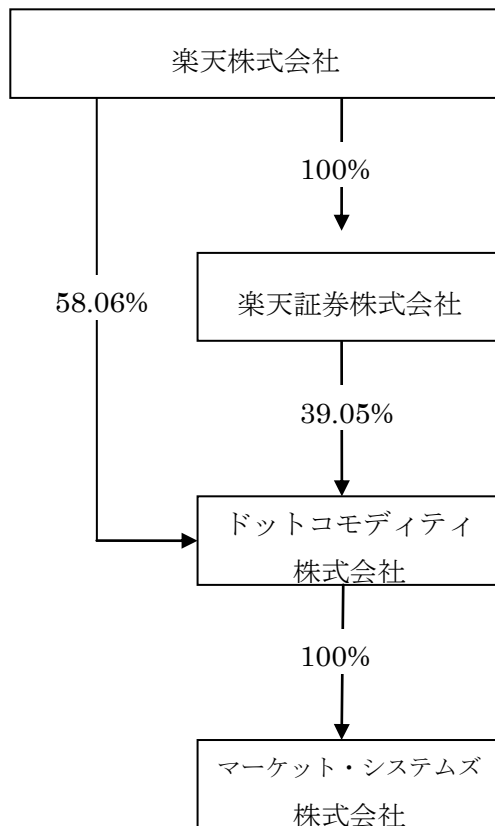
(単位：百万円)

	管理の方法	平成26年3月31日 現在の金額	内 訳
金 銭	信 託	78	日証金信託銀行



## V. 連結子会社等の状況に関する事項

### 1. 当社及びその子会社等の集団の構成



### 2. 子会社等の商号又は名称、本店又は主たる事務所の所在地、資本金の額、事業の内容等

名 称	マーケット・システムズ株式会社
所 在 地	東京都渋谷区恵比寿一丁目 21 番 8 号 セラ 51 ビル 1 階
資 本 金	50 百万円
事業内容	コンピュータソフトウェアの販売、賃貸借、受託開発 システム運用管理受託業務

以 上